

さながらお祭りのライブ感を再現！ 屋台村で寿司串等の日本の味を手軽に楽しもう！
ファッション アイランド
「DON DON DONKI Fashion Island」 2023 年 10 月 20 日(金)オープン



パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(以下、PPIH)グループのタイ王国(以下、タイ)における現地法人「DONKI (Thailand) Co., Ltd.」(本社:タイ、President: 玉木 康太)は、2023 年 10 月 20 日(金)にバンコク北東部に位置する商業施設「Fashion Island(ファッションアイランド)」に「DON DON DONKI Fashion Island」をオープンします。「DON DON DONKI Fashion Island」に設ける 40 席のフードコート「屋台村」では、日本のお祭りのように、屋台で調理の様子、香り、音を間近で味わいながら手軽に日本の味を楽しめます。

さながらお祭りのライブ感を再現！ 9 つの屋台が集まった「屋台村」で日本の味を手軽に楽しもう！

屋台村 ラインアップ

寿司串	鉄板ハンバーグ	ドンペン焼き
鉄火巻きなどの細巻きをひと口大にカットし、串に差した食べ歩きメニュー。タイの DON DON DONKI 発祥で、他の国でも人気拡大中。炙り明太マヨなどをトッピングした玉子焼き串も販売する。	ふわっふわジューシーな和牛 100%のハンバーグ。焼いてから茹でることで、噛まずに飲み込めるほどの柔らかさを実現。	ドンキの公式マスコット「ドンペン」を模した人形焼き。ドンペンは日本国内にとどまらず、アジアでも現地のお客さまから愛されている。

- ・**牛タン串**…アジアの店舗では和牛串をメインに販売していたが、今回初めて牛タンの串焼きを提供。ねぎ味噌トッピングで仙台風に。
- ・**鉄板餃子**…肉汁あふれるパリパリの羽付き餃子。
- ・**ラーメン伍(GO)**…スープはとんこつ・醤油の 2 種類。豊富なトッピングメニューで自分好みにカスタマイズ。
- ・**ドドおでん**…暑い国でもおでんは人気。出汁が香る日本ならではの味。



屋台村イメージ。DON DON DONKI では、食べ歩きがしやすく、手軽に日本食を楽しめる「ジャパンモバイルフーズ」を豊富にそろえ、日本食を海外に伝えています

- ・**ドンドんスティック**…DON DON DONKI で人気のさつまいもを使った、甘くて長〜いフライドポテト。
- ・**ソフトクリーム**…北海道産牛乳を使用したソフトクリームは、さっぱり系アイスを好むタイのお客さま向けのライトな味わい。ミルク、抹茶、ミックス(ミルク・抹茶)の 3 種。

この他、タイの DON DON DONKI で人気のお菓子やコスチューム、バラエティ雑貨等も取りそろえ、アミューズメント感あふれる空間を提供します。

NEWS RELEASE

■店舗概要

名称:「DON DON DONKI Fashion Island」
営業時間:10:00～21:00
所在地:587, 589 Fashion Island Shopping Center Building,
3rd Floor, Unit No. 3012, Raminthra Rd, Khannayao
Sub-district, Khannayao District, Bangkok
交通:バス/「Fashion Island」バス停下りてすぐ
車/バンコク中心部から約 1 時間。ラムイントラ通り
沿い
開店日:2023年10月20日(金)11:00(現地時間)
売場面積:1,350 m²
建物構造:地下1階、地上3階建て
商品構成:食品、生鮮(青果・鮮魚・精肉・総菜)、酒、化粧品、
雑貨品、玩具・バラエティ、他
駐車台数:50,000台(施設共有)
※Grabによる、ご購入商品の配送サービスがあります。



Fashion Island について

Fashion Island は 1995 年の開業以来多くの方に愛され、近隣からだけではなく、遠方からも多くのお客さまが訪れます。1日あたりの来店客数が12万人を超え、総面積約35万m²のフロアに600店以上のテナントが入居しており、ワンストップショッピングを提供する大型商業施設です。

■DON DON DONKI のコンセプトは美味・健康・環境

DON DON DONKI は、日本製もしくは日本市場向けの商品や、日本産品を提供するジャパンブランド・スペシャリティストアです。2017年の初出店以降、アジアにおいて出店を拡大する中で、お客さまが日本産品の品質の高さや安全性を高く評価してくださっていることが分かりました。そこで「美味・健康・環境」という新たなコンセプトを設けました。折り紙をイメージしたロゴには、「生産～流通～消費者」のサイクルと、「価値を保証できる」という意味の「折り紙付き」を表現しています。



今後も、環太平洋エリアにおいて多店舗展開を進めながら、日本食・日本文化の魅力を発信してまいります。

■日本の農畜水産物の海外販路拡大に向けた取り組み

PPIHグループは、2020年10月に、日本の農畜水産物の輸出拡大に向けた生産者とPPIHグループのパートナーシップ組織「Pan Pacific International Club (PPIC)」を発足し、現在、約500の生産者・関係団体が加入しています。PPICの会員は、PPIHグループとの定期商談や直接取引契約が可能となり、安定した出荷先の確保につながるほか、市場や環境に左右されない出荷価格の安定が期待できます。

■PPIHグループの海外における店舗数(2023年10月18日時点)

ODON DON DONKI等の小売店舗数:米国65店、シンガポール:15店、タイ:6店、香港:10店、台湾:3店、マレーシア3店、マカオ1店(PPIHグループ店舗網 <https://ppih.co.jp/search/>)

■一般の方のお問合せ先 株式会社ドン・キホーテ

HP(<https://www.donki.com>)の「ご意見・お問い合わせ」フォームをご利用ください。